

第二次長野市文化芸術振興計画(素案) (概要版)

平成28年10月25日

長野市文化スポーツ振興部文化芸術課

1 計画策定の趣旨

2

1 計画の意義

文化芸術は、郷土への愛着を醸成し、次代を担う子どもたちが、思いやりやいつくしみの心を持つ、豊かな感性を育むと共に、人間が持っている本来の優しさと温もりを育みます。
市民と行政の協働により、文化芸術及び伝統文化等の新たな発展と振興を図るための指針として、第二次長野市文化芸術振興計画を策定するものです。

2 国における文化政策の動向

文化芸術振興基本法の施行や、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の制定、さらに2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックを見据え「文化芸術立国中期プラン」がまとめられるなど、文化芸術の振興を重要な政策として位置づけ、文化政策を積極的に推進しています。

3 長野市の課題

都市部と中山間地域のそれぞれの地域には、多様な伝統文化が息づいており、それらを地域固有の財産として継承し、発展させると共に、一体となって新しい文化を創造していくことが求められています。また、人口30万人を超える県北部の中核市として、近隣市町村と連携しながら、人口減少、少子・高齢化を克服し、魅力ある都市として継続的な発展を目指していくことが重要な課題となっています。

4 文化芸術を取り巻く社会情勢の変化

インターネットなどの高度情報化、また、少子・高齢化社会の進展など、ライフスタイルの多様化や伝統芸能の担い手不足が生じています。

5 条例の制定

「文化力」を活用し、市及び市民等が協働・連携して文化振興を力強く取り組むことで、活力あるまちづくりを実現するため制定しました。

6 計画の位置付け

文化芸術振興基本法に基づき策定するもので、第五次長野市総合計画の個別計画に位置付けると共に、長野市生涯学習推進計画との整合性を図るものです。なお、長野県文化芸術振興指針を参考にしています。

7 計画の期間

平成29から38年度までの10年間です。なお、社会経済情勢や市民ニーズの変化を踏まえ、必要により計画の見直しを検討します。

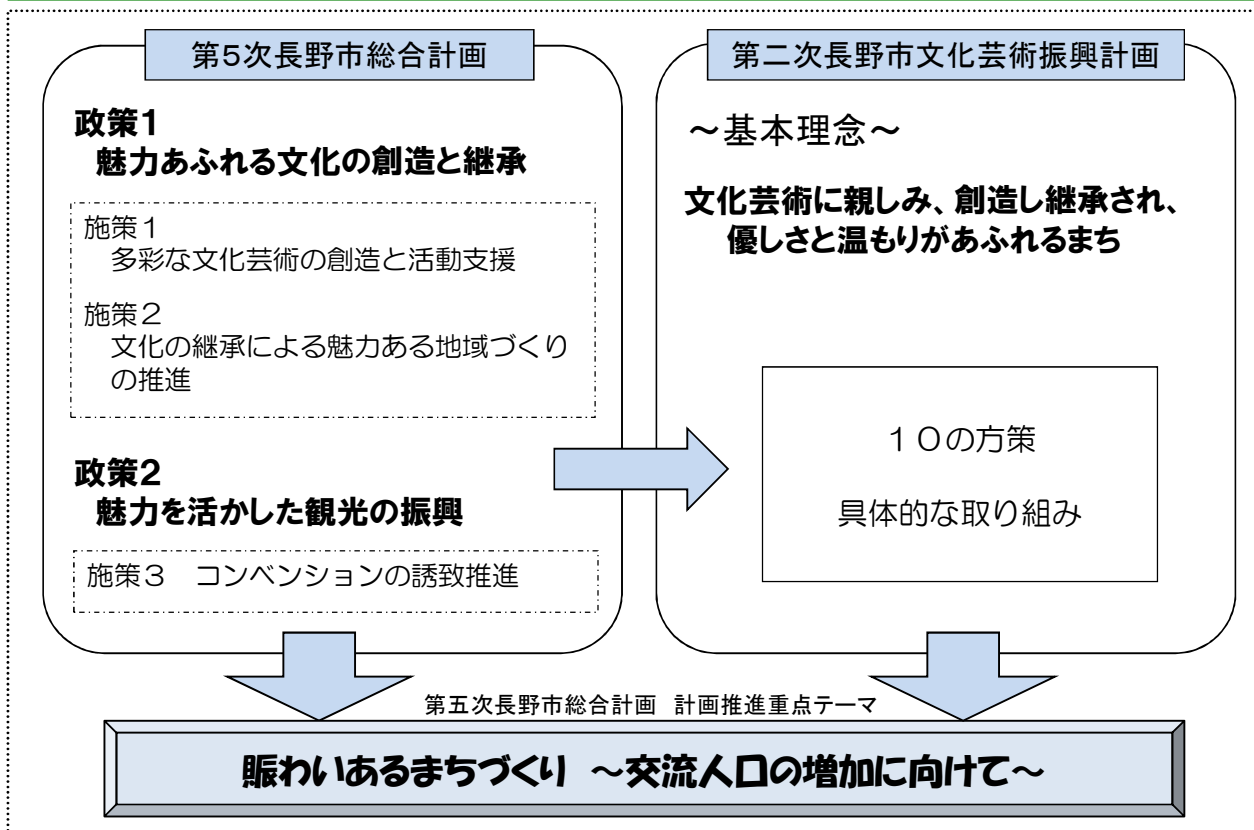
8 計画の推進と評価

計画的に施策を推進すると共に、長野市文化芸術振興審議会において、随時、協議を行い、必要に応じ事業等の見直しを行います。

ながのご縁を  信都・長野市

2 第二次文化芸術振興計画の体系

4



ながのご縁を  信都・長野市

■施策1 多彩な文化芸術の創造と活動支援

◎アンケート指標(市民が思う割合)

指標名	現状値(H28)	目標値(H33)
音楽や美術、演劇など文化芸術に気軽に親しめる環境が整っている	※総合計画に合わせて 今後設定	
音楽や美術、演劇など文化芸術に親しんでいる		

◎統計指標(統計による指標)

指標名	内容	現状値(H27)	目標値(H33)
市有ホール施設の年間利用者数	長野市芸術館、東部文化ホール、篠ノ井市民会館、松代文化ホール、勤労者女性会館しなのき、若里市民文化ホール、中条音楽堂の年間利用者数 ※長野市芸術館は平成28年5月開館、篠ノ井市民会館は平成29年2月末開館	277,372人	535,000人

方策1 長野市芸術館を拠点とした多彩な文化芸術の鑑賞機会の提供

方策2 市民の自主的・自発的な文化芸術活動を支援し、生きがいやまちのにぎわいにつながる発表機会の充実

方策3 子どもたちの創造力や感性を育む文化芸術活動の支援

方策4 交流が広がる魅力ある文化芸術公演やイベントの企画・創造

■施策2 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進

◎アンケート指標(市民が思う割合)

指標名	現状値(H28)	目標値(H33)
地域の文化財が適切に保存・継承・活用されている	※総合計画に合わせて 今後設定	
地域の伝統的な行事に参加している		

◎統計指標(統計による指標)

指標名	内容	現状値(H27)	目標値(H33)
文化財保護団体構成員の年間活動延べ人数	指定文化財の保護にあたっている市民団体の構成員が年間に活動した延べ人数	5,537人	5,800人

方策5 指定文化財などを調査・整備し、博物館での展示や史跡の公開の推進

方策6 伝統芸能を次世代へ保存・継承する関係団体の活動支援

方策7 歴史的なまちなみなどの環境の保存・活用

方策8 歴史・文化遺産を活かし、観光との連携を推進

方策9 歴史・文化遺産の保護に関わる団体の育成と活動支援

■施策3 コンベンションの誘致推進

◎アンケート指標(市民が思う割合)

指標名	現状値(H28)	目標値(H33)
コンサートやスポーツ大会などのイベントの開催により、にぎわいが生まれている	※総合計画に合わせて今後設定	

◎統計指標(統計による指標)

指標名	内容	現状値(H27)	目標値(H33)
誘致・支援するコンベンションの年間参加者数	ながの観光コンベンションビューローが誘致・支援した年間参加者数	115,537人	120,000人

方策10 文化芸術イベント等の積極的な誘致を支援

【方策1】長野市美術館を拠点とした多彩な文化芸術の鑑賞機会の提供

■事業1 国内外の優れた文化芸術の鑑賞機会の提供や支援

- アートメントNAGANO、クラシック音楽を中心とした各種コンサートの開催
- 各種の伝統芸能、バレエ、演劇等の舞台芸術公演
- 絵画、書道、彫刻や伝統工芸などの展覧会や映画祭やメディア芸術祭

■事業2 文化芸術振興の拠点の整備と適切な運営管理の実施

- 長野市美術館や東部文化ホール、松代文化ホールなどの適切な運営管理
- 市民等の気軽に集い、憩いと交流の場になるような環境整備
- 民間活力の導入など維持管理コストの削減や利用しやすい開館日、開館時間及び利用料金の設定

【方策2】市民の自主的・自発的な文化芸術活動を支援し、生きがいやまちのにぎわいにつながる発表機会の充実

■事業3 文化芸術を楽しむ多様なスタイルの推進

- 長野市美術館や市有施設での入門講座や体験教室等の開催
- 指定管理者と連携・協力し、市民が文化芸術に親しむきっかけとなる魅力ある教室を開催 など

■事業4 文化芸術活動の成果を発表する機会の提供や支援

- 長野市風景画展、長野市文化芸術祭、長野市民演劇祭の開催
- 市有施設や市民ギャラリーなど発表会場の整備と提供 など

■事業5 街中に芸術と音楽があふれる街づくりの推進

- 表参道芸術音楽祭、街角アート&ミュージック、獅子舞フェスティバルの開催

■事業6 助成金・補助金等の充実

- 長野市文化芸術振興基金助成金、伝統芸能継承事業補助金 など

■事業7 文化芸術活動に係る人材の育成

- 市民が気軽に相談できる市民ディレクターの育成と活用制度について研究・検討 など

【方策3】子どもたちの創造力や感性を育む文化芸術活動の支援

■事業8 幼少期からの文化芸術体験の推進と活動の支援

- リトミック講座、NCAC音楽大学、サマー・キッズ・デイズNAGANOの開催
- 小学校6年生対象鑑賞会「こころの劇場」など、小中学生を対象とした音楽・演劇鑑賞会の開催
- 親子で参加し、楽しめるクラシック音楽や演劇などの鑑賞会を開催
- 市が主催・共催する教室、大会、イベント等の事業において、子どもたちの参加を促す工夫や参加しやすい環境を整備
- 市有施設における子どもたちが利用しやすい制度の導入と環境整備
- 子ども文化芸術賞の授与
- 子どもたちの疑似鑑賞体験会の開催
- 子ども文化芸術団体の育成と活動支援 など

【方策4】交流が広がる魅力ある文化芸術公演やイベントの企画・創造

■事業9 多様な文化芸術事業の企画実施

- 文化芸術関係団体などが連携・協力し、長野市の一大文化芸術イベント「NAGANO文化芸術フェスティバル（仮称）」を開催
- アートメントNAGANO、クラシック音楽キャラバンなど文化芸術振興財団による自主事業の実施
- 表参道芸術音楽祭や街角アート&ミュージック、長野市風景画展、長野市文化芸術祭、長野市民演劇祭、わが街ながののアート探訪、中条AIRなどの実施及び共催 など

■事業10 野外彫刻ミュージアム事業の推進

- 野外彫刻めぐりや野外彫刻写真コンテスト、ガイドマップの作成・配布など、現在実施している事業に加え、野外彫刻案内ボランティアの育成、野外彫刻スタンプラリー等、より一層の周知と活用 など

■事業11 市民ニーズに対応した情報の発信

- 広報ながのや市ホームページ、マスコミなど、多様な媒体を利用したきめ細かい情報の提供・発信
- 市町村の枠を超えた文化施設や社会教育施設等の情報共有と発信 など

【方策5】指定文化財などを調査・整備し、博物館での展示や史跡の公開の推進

■事業12 文化財の調査

- 市内歴史的建造物調査 など

■事業13 文化財の整備

- 史跡大室古墳群、史跡旧文武学校、史跡松代城跡保存整備 など

■事業14 所有者による文化財整備事業の助成

- 重要文化財善光寺経蔵保存修理補助金 など

■事業15 文化財の展示

- 市立博物館、真田宝物館企画展、特別展、常設展 など

■事業16 文化財の公開

- 松代藩文化施設（史跡、建造物）、史跡大室古墳群等の公開と管理 など

■事業17 文化財に親しむ学習機会の提供

- 文化財保存整備工事等見学会、発掘調査見学会の開催 など

■事業18 文化財の情報発信

- 市立博物館、真田邸図書出版 など

【方策6】伝統芸能を次世代へ保存・継承する関係団体の活動支援

■事業19 伝統文化・郷土芸能の指導者・後継者の育成や保存団体の支援

- 伝統芸能継承事業の実施
- 文化庁助成事業補助金の助成に向けた支援
- 幼少期からの伝統芸能への参加促進
- 無形文化財保護補助金

■事業20 地域に根ざした伝統芸能継承活動の促進

- 獅子舞フェスティバル（仮称）の開催
- 伝統芸能交流会の開催
- 公民館等を通じた文化や伝統芸能の掘り起こし
- コミュニティ助成事業による助成

【方策7】 歴史的なまちなみなどの環境の保存・活用**■事業21 歴史的まちなみの保存・活用**

- 善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査
- 松代伝統環境保存区域整備助成
- 戸隠伝統的建造物群保存地区整備

■事業22 良好な景観の形成

- 長野市景観賞の顕彰と表彰作品めぐり
- ながの景観・花と緑フォーラムの開催
- ながの百景の活用

【方策8】 歴史・文化遺産を活かし、観光との連携を推進**■事業23 文化財を観光資源と位置付けた誘客交流事業の拡大**

- 真田宝物館での特別企画展、講演会等の開催
- 松代藩文化施設等を会場とした音楽キャラバンや観光イベントの開催

■事業24 文化芸術と観光の振興

- 地域にある文化的な観光資源や美しい自然環境等を活かし、体験型観光等を組み合わせた誘客活動の促進
- 文化資源を活用した観光ルートやまち歩きガイドマップの作成
- 松代観光戦略事業の実施

■事業25 文化芸術と産業の振興

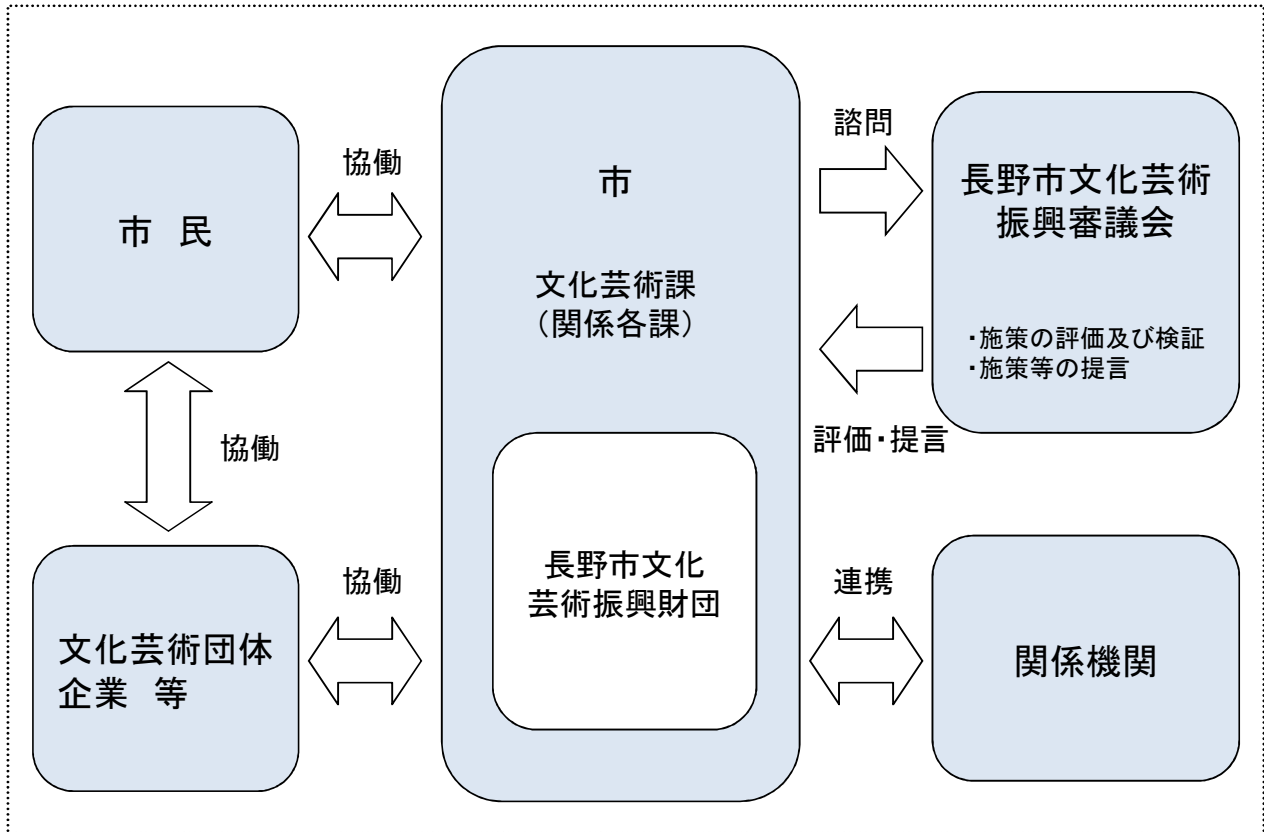
- アートと結びついた付加価値の高い商品開発や個性的な特産品・土産品開発の促進
- 商店街が中心となっておこなうイベント事業への補助
- 日本古来の食文化・郷土食を継承するための人材育成と子どもたちへの食農教育の推進
- 郷土料理講習会の開催や食文化を継承を实践する市民団体等への活動支援 など

【方策9】 歴史・文化遺産の保護に関わる団体の育成と活動支援**■事業26 文化財ボランティアの育成と文化財保護活動の支援**

- 松代文化財ボランティア育成講座 活動支援謝金
- 文化財保護育成団体補助金
- 指定文化財環境整備事業等補助金
- 所有者管理者研修会

【方策10】 文化芸術イベント等の積極的な誘致を支援**■事業27 大規模イベントの誘致による観光振興と地域の活性化**

- 長野市芸術館やオリンピック関連施設等を活用した大規模イベントの誘致
- ながの観光コンベンションビューローや旅行代理店等と連携した誘客活動
- 東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた文化プログラムの誘致



ながの緑を 信都・長野市

「長野市文化芸術及びスポーツの振興による文化力あふれるまちづくり条例」
(平成21年9月施行)

基本理念

- 1 市民等が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現を図ること
- 2 市民等の自主性及び主体性が十分に尊重されること
- 3 市民等の文化芸術及びスポーツに対する意識の高揚を図ること
- 4 市及び市民等がそれぞれの役割を担い、相互の連携及び協働により推進すること
- 5 市民等が等しく文化芸術に親しみ、参加し、又はこれらの活動を活発に行うことができる環境の整備を図ること

平成29年4月

長野市文化スポーツ振興部文化芸術課
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL : 026-224-7504 FAX : 026-224-7351
E-mail : geijutsu@city.nagano.lg.jp

(参考)計画策定スケジュールと今後の予定

年月	内 容
H28. 2	2 / 1 部長会議、2 / 2 議会会派説明 2 / 18 長野市文化芸術振興審議会へ諮問
3	
4	
5	
6	
7	7 / 28 第 1 回審議会
8	8 / 26 第 2 回審議会
9	9 / 23 庁内調整会議、9 / 29 第 3 回審議会
10	10 / 25 第 4 回審議会
11	11 / 1 部長会議、11 / 7 会派説明、11 / 10～12 / 9 パブリックコメント
12	
H29. 1	1 月中旬 第 5 回審議会、1 月下旬 答申
2	2 / 1 部長会議、2 / 6 会派説明
3	
4	新計画スタート